

募集要項

2024 年度アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム

BRIDGE Across Asia 国際協働学習事業

2024年5月21日更新

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター



2024 年度アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム

BRIDGE Across Asia 国際協働学習事業

募集要項

1. プログラム概要

日本を含めたアジア太平洋の 5 か国の多様なバックグラウンドを持つ高校生が共に学び合うことを目的として協働型学習を行います。具体的には対話型ワークショップや Model UNESCO などの様々な手法を用いることによって、昨今の先が不透明な社会で生きる上で必要となる、答えのない問いを考え抜く力、地球的課題への理解力、問題解決能力、多様性への寛容性、将来へのモチベーションの向上を目指します。

2. 背景

昨今のコロナ禍や国家間の対立など様々な問題と共に社会は不安定化し、不寛容性が蔓延する状況で不確実な時代を生き、将来を担う高校生のエンパワメントの重要性は増えています。本プログラムではその世代の多様性に対する感度や将来への意欲の向上、答えのない問いを考え抜く力を育むことを目的とします。そのために様々な背景を持つ日本を含めたアジア太平洋の高校生を対象とする主体的・対話的な学びを軸として「自己・他者・社会」への理解を深める国際協働学習を実施します。

3. プログラム目標

本プログラムは参加者の以下の 4 つの能力資質を育むことを目標として定めます。

- ①考え抜く力
- ②寛容性
- ③モチベーション向上
- ④地球課題に対しての探求心と問題解決能力

本プログラムにおいて多様なバックグラウンドを持つ参加者同士で明確な答えのない問いを考え抜くことを通じて対話を深めることは、他者を深く理解・共感することに繋がり、多様性への寛容さが養われます。たとえプログラム期間内において明確な答えが出なかったとしても、とことん考え抜いた上での気づきが、今後のさらなる学びや行動に繋がるモチベーションとなります。さらに、プログラムを通じて地球的課題への関心や探求心を高めると同時に、その解決のために必要な能力(問題解決能力・問いを立てる能力・表現力・他者との協働能力)を育みます。

4. 開催日時

2024年8月1日(木)、2日(金)、5日(月)、6日(火)、9月8日(日)、14日(土)の6日間
※上記日程以外に、8・9月におけるペアまたはグループでの交流・議論・提出課題の作成が含まれます。

※ペアまたはグループでの交流・議論の頻度は、参加者間で話し合って決めます。各ペア・グループによってその頻度は様々ですが、過去の参加者にはチャットを利用した文字情報での連絡に加えて、週1・2回程度のオンライン打ち合わせの機会を設ける方もいらっしゃいました。

5. 開催場所

オンライン(開会式・ペアまたはグループ交流、対話型ワークショップ3回、Model UNESCO)

対面形式(9月14日(土) リフレクション(振り返り)・閉会式)

※全日程オンラインでの実施となる可能性もあります。

※9月14日(土)の活動を対面形式で実施する場合は、日本側参加者のみ東京の会場にお越しいただきます。会場の詳細は、ご参加が決定した皆様に別途お知らせいたします。

6. 主催

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)

7. 協力

神戸市外国語大学

インド環境教育センター

韓国ユネスコ国内委員会

タイユネスコ国内委員会

モンゴルユネスコ国内委員会

8. 日程

(1) 2024年8月1日、2日、5日、6日と9月8日は、自宅等からオンラインで参加

(2) 2024年9月14日は、日本の参加者は東京に集合

※海外の参加者と日本の参加者(事前希望者のみ)は自宅等からのオンラインでの参加

日程	曜日	実施形態	内容
4月24日	水		募集要項公開、募集開始
6月9日	日		応募締切
6月14日	金		選考結果通知
8月1日	木	オンライン	開会式・交流会

8月2日 ～9月7日		オンライン	ペアまたはグループでの交流・議論と提出課題の作成
8月2日	金	オンライン	第1回対話型ワークショップ
8月5日	月	オンライン	第2回対話型ワークショップ
8月6日	火	オンライン	第3回対話型ワークショップ
9月8日	日	オンライン	Model UNESCO
9月14日	土	オンライン/対面	リフレクション(振り返り)・閉会式

9. プログラム

CONCEPT NOTE 参照

10. 参加者数

高校生 28 名

11. 参加資格

- (1) 日本の高等学校に在籍していること
- (2) 全てのプログラムに積極的に責任感をもって参加できること
- (3) 英語でアジアの高校生とのコミュニケーションが積極的に取れること
- (4) オンライン交流に必要な機材を用意でき、十分なインターネット環境があり、かつパソコンやアプリケーションの操作ができること
- (5) 参加については、在籍する高校の校長許可を得ていること

12. 参加費

5,000 円

13. 参加証明書

すべてのプログラムを修了した者には修了証を発行します。

14. 応募方法

- (1) 応募受付期間: 2024 年 4 月 24 日(水) ～ 2024 年 6 月 9 日(日)
- (2) 応募方法: 上記期間中に開設される ACCU ホームページ内にある所定のフォームからご応募ください。
- (3) 応募に際しての提出課題: 応募にあたってご提出頂く課題は下記①～④の通りです。
①応募動機(日本語 600～800 字以内)

②プログラム中に言語の問題などが原因で相手の話していることが十分に理解できない、自分の考えを十分に相手に伝えることができないという困難に直面した時にあなたはどのように対応しますか？(日本語 200～300 字以内)

③国際連合教育科学文化機関憲章(ユネスコ憲章)前文を読んだ上での以下の 3 つの問いについてのあなた自身の考え(英語 200～250 単語以内)

- あなたが考える「平和な社会」とはどのような社会ですか？
- その「平和な社会」を実現するために、あなたはこのプログラムを通して何を徳たいですか？
- その徳たこと(学んだこと)をプログラム終了後にどのように活かしていきたいですか？

※国際連合教育科学文化機関憲章(ユネスコ憲章)前文は以下 URL からダウンロードができます。

<https://www.unesco.org/en/legal-affairs/constitution>

前文は上記ページ内の“The Governments of the States Parties to this Constitution on behalf of their peoples declare.”から“ In consequence whereof they do hereby~which its Charter proclaims.”までの文章を指します。

④自己紹介動画(英語 40 秒～1 分程度)

(動画圧縮アプリ等を活用して 6MB 以内にしてください。)

- (4) 1 校につき応募可能な人数に上限はありません。
- (5) 応募前に必ず学校長の承認を得てください。
- (6) 応募にあたっては、英語での自己紹介動画(上記(3)④)の添付が求められます。

※6MB 以内に圧縮してご提出ください

※動画等の取り扱いについては、19.個人情報の取り扱いをご参照ください

15. 応募にあたっての注意事項

アジアの生徒とのペアまたはグループ交流・議論については、1 カ月近く継続されますが、時差が生じる国がありますので、その点を理解した上で応募ください。なお、ペアまたは同じグループとなる生徒の国の指定はできません。

国	時差	(例)
韓国	なし	-
モンゴル	-1 時間	日本 12 時ならば、モンゴル 11 時
タイ	-2 時間	日本 12 時ならば、タイ 10 時
インド	-3.5 時間	日本 12 時ならば、インド 8 時 30 分

16. キャンセル、変更について

応募内容は原則変更できません。ただし、致し方ない事情で応募内容を変更もしくはキャンセルをする場合は、**2024年6月10日(月)23時59分**までに連絡ください。なお参加者がキャンセルする場合は、応募フォームではなく、ACCUの担当者にその旨をメールでお知らせください。

17. 選考結果通知

応募者多数の場合は選考を行い、**2024年6月14日(金)**までにメールで各学校担当教諭メールアドレス宛て、生徒個人メールアドレス宛ての両方に結果を通知します。選考に際しては、書類・動画選考に加え、参加者の多様性の確保、および全国に広く国際交流活動への参加の機会を提供することを目的として応募者の地域性も考慮します。

18. 旅費等

ACCUは下記の項目について補助します。以下に定めるもの以外は自己負担とします。

- (1) 9/14(土)リフレクション・閉会式時の会場までの生徒の交通費(ACCU規定に基づく)
- (2) 9/14(土)リフレクション時のイベント保険料

19. 個人情報の取り扱い・その他

以下に関して、あらかじめ了承した上で参加申請すること。なお、個人情報は厳重に取り扱われ、本プログラム運営以外の目的で使用されることはありません。

- (1) プログラム期間中に撮影された写真等は、ACCU、協力機関の作成する資料やホームページなどの紙・電子媒体で、随時使用、掲示・掲載されます。
- (2) 参加者から提出される申請書類にある情報は、プログラム準備・運営のため、必要に応じて、協力機関に共有されます。
- (3) プログラム終了後のフォローアップとして、アンケート調査やインタビューにご協力いただく可能性があります。

20. お問い合わせ

ご質問等がございましたら ACCU(ユネスコ・アジア文化センター TEL 03-5577-2853)

担当者 蓮見・山本 (accu-exchange_ml@accu.or.jp) までお問い合わせ下さい。